

ワンマンブリーダー (逆送式)

二輪車ブレーキ用

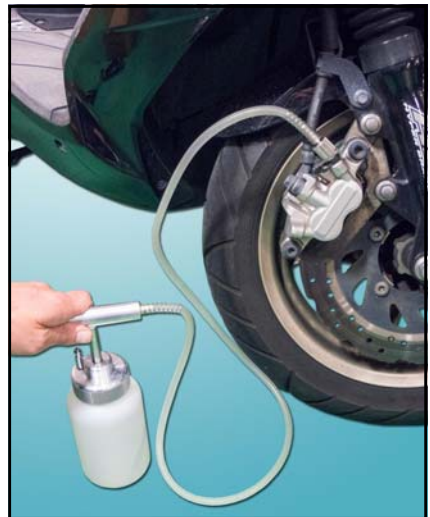
ワンタッチで確実なブリーダージョイント！
 抜けにくいマスターのエアーが、レバー操作
 に比べて、簡単に素早く抜けます！
 ブレーキフルードの無駄遣いをストップ！

新発想 ツール



キャリパー側ブリーダープラグより、新油
 を逆送して、マスター側リザーバーに
 エアー抜きが出来ます。

適用
 オートバイのブレーキマスターエアー抜き。
 タンク容量：500cc 付属ホース：1m



使用方法

- 1) タンクキャップを外し、タンクに新しいフルードを注入します。
- 2) ブリーダージョイントを、フルードキャップに取り付け、ゆっくり、じんわりとハンドルを上下に操作して、ポンピングを行います。(別記注意事項参照) 配管内にフルードが満たされ、エアー(気泡)が無くなったら準備完了です。
- 3) リザーバータンクの古いフルードを、スポイトなどで抜き取っておきます。
- 4) 車両のブリーダープラグに、ブリーダージョイントを取り付けます。ブリーダープラグをゆるめ、ゆっくり、じんわりとポンピングを行います。
- 5) リザーバーがあふれないよう、スポイトで抜き取りながら、気泡が出なくなるまでポンピングを行い、ブリーダープラグを締め付けます。
- 6) ツールを外し、通常のエアー抜き作業方法で、キャリパー側のエアー抜きを行ってください。本ツールは、シリンダー機構により逆流させられませんので、廃油受けタンクとしては使用できません。(別記注意事項参照)
- 7) 握り代が出ていることを確認して下さい。まだ、エアーが残っているようであれば、再度同様にポンピング操作を行って下さい。



保管時および初期使用開始時の配管内エアー抜き時に使用する、フルードキャップがタンクキャップ上部についています。

取扱上の注意事項

- < 必ず有資格者が、作業車両の整備要領書を確認し、注意事項を遵守し、個別の作業ポイントなどがあればそれらにしたがって作業して下さい。
- < 本機器のタンクは、密閉されていません。倒したり揺さぶると、フルードが漏れます。ゴムおよび可動部の部品は消耗品です。
- < ポンピングは、ゆっくりじんわりと行ってください。急激に加圧すると、ホース接続部が外れフルードが飛散します。また、キャビテーションにより気泡が発生する可能性がありますので、エアー抜きが完了しなくなります。
- < シリンダー内にバルブ機構が付いておりますので、レバー操作による廃油受けとしては使用できません。

各部名称・部品番号図

